

第1回Premium所内研修会報告書		整理番号	
テーマ	東南アジアにおける大規模プロジェクトの現場管理のポイントについて		
研修会次第			
日時	2022年4月19日 (火) 13:30~15:00 (質疑含む)	参加者	40名
場所	一般財団法人先端建設技術センター 第一会議室(WEB参加を含む)		
講師	清水建設株式会社 土木総本部 顧問 河田 孝志 氏		

講演内容

講演者である河田氏が応札、現場運営に携わった東南アジアにおける3つのプロジェクト(ムシ水力発電所、パハン導水路トンネル、アサハン3水力発電所)の現場概要を示すとともに、建設地、時代、現場の取組方針他を比較することにより、同じ東南アジアのプロジェクトと言えども、その成果が大きく変わることを説明した。さらに、海外大規模工事を成功裏に導く現場管理のポイントについて、講演者の経験をもとに説明した。



講師: 河田 孝志氏



研修状況

海外トンネル 3工事の比較

- ムシ地下発電所工事 (インドネシア)
40歳-45歳、工区長→副所長
1996年7月16日~2003年3月31日(80.5ヶ月)
当初工期: ~2001年7月15日(60ヶ月)
- パハン・セラングール導水路トンネル工事 (マレーシア)
53歳-58歳、建設所長
2009年6月1日~2015年3月3日(69ヶ月)
当初工期: ~2014年5月31日(60ヶ月)
- アサハン第3水力発電所工事 (インドネシア)
63歳-66歳、技術本部長→顧問
2019年3月28日~2023年12月27日(57ヶ月)
当初工期: ~2023年3月27日(48ヶ月)

子どもたちに誇れるしごとを。 Today's Work, Tomorrow's Heritage SHIMIZU CORPORATION

紹介した3工事

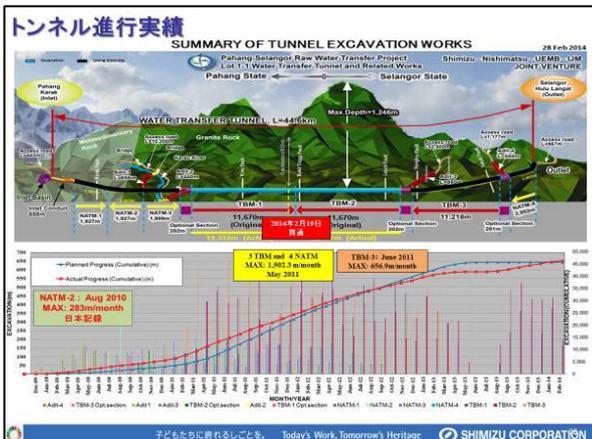


発電量 210MW

- 地下発電所 18.5m x 115m x 43m(H)
- 導水路トンネル 2,578m
- 放水路トンネル 4,195m
- 水圧管路トンネル 524m (斜坑部50度)
- アクセストンネル 1,312m
- ケーブルトンネル 547m (斜坑部45度)
- 調圧水槽 10m(径) x 54m(深さ)

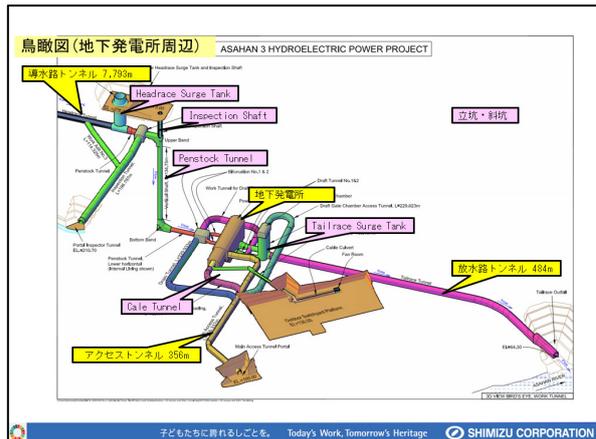
- 取水ダム、取水設備、各1式
- 変電所 1式
- 逆調整堰 1式
- 建築工事・設備工事、6棟
- 道路外構工事 1式

ムシ地下発電所工事概要



子どもたちに誇れるしごとを。 Today's Work, Tomorrow's Heritage SHIMIZU CORPORATION

パハン・セラングール導水路トンネル工事概要



子どもたちに誇れるしごとを。 Today's Work, Tomorrow's Heritage SHIMIZU CORPORATION

アサハン第3水力発電所工事概要